

菊池学園 だより

第48号
令和4年度第11号
2022年
11月18日



学校訪問・取材特集号

9月から個別訪問をし、素敵などころ、輝いているところ、頑張っているところを取材しています。今回は、11月1日に訪問した吾北中学校について紹介します。

◎担任の先生へインタビュー

帰りの会のスピーチ

11月のスピーチ

「認め合い・ほめ合って
成長し合う仲間になろう！」

今回のテーマは

文化発表会に向けての
「がんばりやいいところ」は？

日直さん以外の5人から

・今日の日直さんの
「頑張っていること」
「すごいなあ」「いいなあ」など

日直さんから

①お礼
「ありがとうございます」

②感想や苦勞など

「気づいてくれて、うれしいです。」
「でも、けっこう〇〇〇は大変でした。」

③これからの決意

「これからも、〇〇〇を頑張ります。」
「次は、〇〇〇も頑張ろうと思います。」
「みんなも一緒に頑張らしましょう。」

1年担任 金岡 平先生



Q. 自分らしさが発揮できる学級づくりのために取り組んでいることを教えてください。

A. 人間関係が固定化され、言わなくても分かる・伝わるという関係性だったので、公の場で通用するコミュニケーション力を鍛えるために、2学期の最初は「さいころトーク」で、自分の意見を発表させていました。11月からは、文化発表会に向けて日直さんの「頑張っていること」や「すごいなあ」ということを、皆から伝える取組をしています。

Q. 生徒の変容や成長はありましたか？

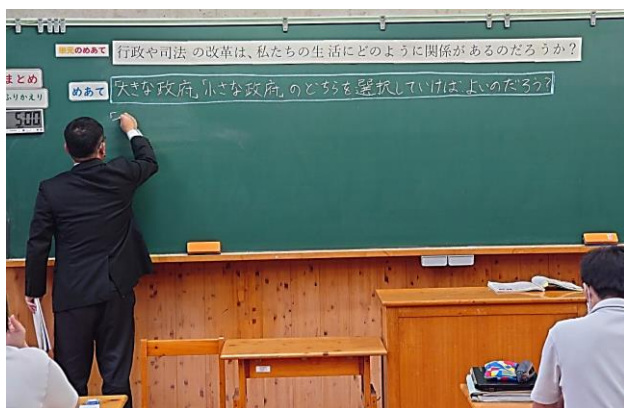
A. 学校という公の場所での言い方ができるようになったり、友達に対しても、正しいことをしっかりと言えるようになってきたりしました。

Q. これからさらにどのような学級を目指していますか？

A. 人の意見を聴き、自分の意見を言えて、みんなが互いに認め合える学級です。みんなが安心できる学級であるためにルールが守られ、正しいことが正しく行われる学級にしていきたいです。

目指す学級において金岡先生と副担任の先生方が連携して、子どもたちの言葉をつなげていく声かけが、帰りの会でも見られました。

◎意見が対立する発問



訪問日は、県教育委員会の指導主事が授業を参観し、アドバイスをしてもらった日でした。

社会科担当の茅野雄紀先生は意見が対立する発問で、同じ意見のグループで話し合いをしたり、反対意見のグループに質問したりする場面を設定していました。

授業後の協議で、指導主事から、より活発に対話が求められるための問いとして、「大きな政府」「小さな政府」のどちらが良いかと問うのではなく、それぞれの長所と短所を調べ考えたうえで、どちらがより良いかを問いにしてみても助言を受けると、これからの授業に活かしていきたいと意欲的に応えられていました。

◎学校全体の取組

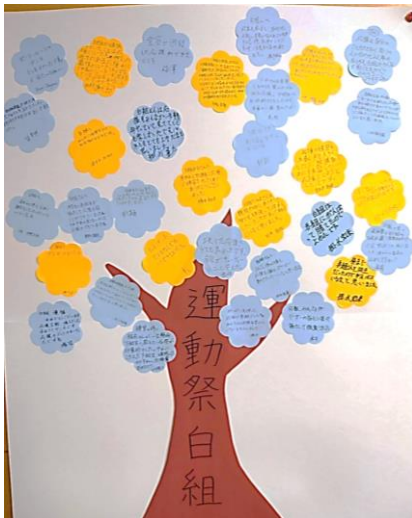
価値語集会 (写真は9月の様子)



価値語集会は、縦割り班で各自が考えた価値語を紹介した中から班のイチオシを決め、全体で発表します。菊池学園担当の岩本志乃先生は「生徒が自分の思いや考えを言葉にできるようになるために、生徒主体で取り組んでいます。これを続けることで、生徒は友達の発表に関心を持ち、少しずつ自分の意見を言えるようになってきたと感じています。」とおっしゃっていました。インタビューに答えてくれた生徒さんは「そんなことを考えていたのかと思うことがあるので、友達の価値語を聞くのは楽しい。」と話してくれました。

最後に岩本先生は「今後も継続して、子どもたちの成長に合わせて、少しずつ発展させていき、授業での対話などにつなげていきたい。」とおっしゃいました。今後の展開が楽しみです。

吾北の森



吾北中学校では、行事毎にお互いの頑張っていたところ等を、メッセージカードに書いて大きな木に貼り掲示しています。

この取組の担当 島内和美先生にお伺いしました。

「令和2年度から取り組んでいます。ある先生が『これは、吾北の木』ですね、とおっしゃったので、この木を集めて『吾北の森』をつくろうと考えています。小中高の合同運動祭の後には、中学校から小学校と高校にメッセージを送っています。」

学校を超えて「ほめ言葉のプレゼント」は、送る側も受けとる側もワクワクしますね。

中学校卒業後、「吾北の森」を見た時、当時のことを思い出すことが出来る素敵な仕組みですね。

小規模で限られた集団の中では、子どもの関係が固定化することがよくあります。吾北中学校は、高校生や社会人となり新しく関係を築く際に必要な、公の場を意識したコミュニケーション力、自分の意見や考えを言葉で伝える力を、授業や行事等を通して育成しています。

学校の状況に応じ、工夫して、豊かな対話を通して、学び続ける子どもを育てています。

(菊池学園担当)